

様々なまちづくり活動との連携

代官山ステキな街づくり協議会では、以下のようなまちの活動を応援しています。
これからはこうした活動についてもみなさんにお知らせして行く予定です。

「代官山ルール運用会議」

渋谷区に登録されているわがまちルール(代官山ルール)の対象地域代表者と専門委員で構成され、地域環境に影響を及ぼす開発行為などを計画関係者と意見交換し、協働型のまちづくりの実践を通じて代官山らしい生活環境の維持・創造の実現を目指しています。

「旧山手通りを考えるデザイン会議」

旧山手通りを人にやさしい道とするための研究を行っています。現在は、旧山手通りと八幡通りの交差点にある、猿楽町歩道橋の撤去に取り組んでいます。

「ひまわりガーデン代官山坂実行委員会」

渋谷区の計画変更により利用されなかった橋梁建設予定地をひまわり畑とし、ひまわりの栽培を通じて代官山で生活を共にする人々の交流促進と、幼年期からのまちづくり活動への参加意識の醸成を図っています。

「代官山春花祭実行委員会」

代官山で暮らす人々、働く人々、訪れる人々のすべてが楽しみ、参加することの出来る「まちのお祭り」の開催を通じて、代官山を愛する人々同士をより良い関係でつなぎ、「代官山らしさ」や「都市の洗練された生活」の向上を目指しています。

「代官山コンシェルジュ」

代官山の案内役(コンシェルジュ)として、代官山の魅力やお店の商品・サービスを知っていただく「代官山まち歩きガイドツアー」の企画と運営を通じて、代官山ファンを増やしてゆくことを目的に、来街者の方々へのおもてなしをおこなっています。

『公共の色彩賞(環境色彩)』にヒルサイドテラス周辺の路地が推薦されました

公共の色彩を考える会主催の賞で推薦理由は以下となります。

旧山手通りはヒルサイドテラスに加え、最近も話題の商業施設が建設され人や車の列が絶えないが、ヒルサイドテラス周辺は住宅と店舗が絶妙に混ざり合い興味が尽きない。

表通りと表情の異なるレストラン。住居が店舗に変わる際、建て替えないで、街の記憶を伝承しようとするもの。もし、街に生態があるとすれば、それは住居が店舗へと羽化していく過程ではないかとさえ感じられるものや、伝統を踏まえながらの外壁や看板の演出には新しさと余裕と遊びが感じられる。

日本では、伝統的な街並みの統一した色使いはあるものの、色があって、活気があって、品位のある現代の街並みは極端に少ない。そうした状況にあって、目標となるものが誕生していることを広く知らせたいとのことでノミネートされました。



代官山ステキなまちづくり協議会とは？

「代官山ステキなまちづくり協議会(通称代スキ会)」とは、渋谷区まちづくり条例に基づく、この地域の認定まちづくり協議会です。認定まちづくり協議会とは、地域のまちづくりに関するルールづくりや、行政への提言を行うことが出来る組織です。

代官山ステキな街づくり協議会
(略して代スキ会)へのお誘い

■代スキ会ホームページ

■正会員/年額 10,000円 準会員/年額 2,000円
賛助会員(団体)/年額 50,000円

■お問い合わせ先 代官山ステキな街づくり協議会事務局
(ICAデザイン研究室)

石原貞治 080-4404-1933 野口浩平
ica@alles or jp

代官山好き!

がただ一つの入会資格
いつでも誰でもウェルカム♪

